介護老人保健施設 三楽園 利用料一覧:基本型【1】

令和6年8月1日現在

| | | | | 介護保障 | 第一部負担額 | (単価) | 介語 | €保険外: | 負担 | 介護保障 | 食 1割負担 | 介護保障 | | 山6年8月 介護保険 | |
|------|--------------|---------|---|---|--------------|----------------------------|-------------------------------------|-----------|---------------------------------------|---|--|---------|--------------|---------------|------------------|
| 介護度 | 居 | 室 | 負担 限度額 | 施設 サービス費 | 夜勤職員配 置加算 | サービス 提供体 制強化 加算 I | 居住費 | 特別な 室料 | 食費 | 合計 (1日) | 合計 (30日間) | 合計 (1日) | 合計 (30日間) | 合計 (1日) | 合計 (30日 間) |
| | 個室 | 1床室 | 第2段階 第3段階① 第3段階② 第4段階 | 717 | | | 550 1,370 1,370 1,728 | 782 | 390 650 1,360 1,680 | 2,485 3,565 4,275 4,953 | 74,550 106,950 128,250 148,590 | 5,716 | 171,480 | 6,479 | 194,370 |
| 要介護 | ₽ | 2床室 | 第1段階 第2段階 第3段階① 第3段階② | | 24 | 22 | 430 430 430 | 514 | 300 390 650 1,360 | 1,653 2,173 2,433 3,143 | 49,590 65,190 72,990 94,290 | 9,7 19 | //// | 9,179 | / / |
| 1 | 多床室 | 4 床 | 第4段階 第1段階 第2段階 第3段階① | 793 | | | 500 0 430 430 | 0 | 1,680 300 390 650 | 3,533 1,139 1,659 1,919 | 105,990 34,170 49,770 57,570 | 4,372 | 131,160 | 5,211 | 156,330 |
| | 個室 | 室 1床 | 第3段階② 第4段階 第2段階 第3段階① | 763 | | | 430 500 550 1,370 | 782 | 1,360 1,680 390 650 | 2,629 3,043 2,531 3,611 | 78,870 91,290 75,930 108,330 | 3,858 | 115,740 | 4,697 | 140,910 |
| 要介 | 至 | 室 | 第3段階② 第4段階 第1段階 第2段階 第3段階① | | | | 1,370 1,728 0 430 | 514 | 1,360 1,680 300 390 650 | 4,321 4,999 1,703 2,223 2,483 | 129,630 149,970 51,090 66,690 | 5,808 | 174,240 | 6,617 | 198,510 |
| 護2 | 多床室 | 室 4 | 第3段階② 第3段階② 第4段階 第1段階 | 843 | 24 | 22 | 430 430 500 0 430 | 514 | 1,360 1,680 300 390 | 3,193 3,583 1,189 1,709 | 74,490 95,790 107,490 35,670 51,270 | 4,472 | 134,160 | 5,361 | 160,830 |
| | | 床室 | 第3段階① 第3段階② 第4段階 第2段階 | | | | 430 430 500 550 | 0 | 650 1,360 1,680 390 | 1,969 2,679 3,069 2,596 | 59,070 80,370 92,070 77,880 | 3,958 | 118,740 | 4,847 | 145,410 |
| | 個室 | 1 床室 | 第3段階① 第3段階② 第4段階 第1段階 | 828 | | | 1,370 1,370 1,728 | 782 | 650 1,360 1,680 300 | 3,676 4,386 5,064 | 110,280 131,580 151,920 53,040 | 5,938 | 178,140 | 6,812 | 204,360 |
| 要介護3 | 多床室 | 2 床室 | 第2段階 第3段階① 第3段階② 第4段階 | # 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 24 | 22 | 430 430 430 500 | 514 | 390 650 1,360 1,680 | 2,288 2,548 3,258 3,648 | 68,640 76,440 97,740 109,440 | 4,602 | 138,060 | 5,556 | 166,680 |
| | | 4 床室 | 第1段階 第2段階 第3段階① 第3段階② | | | | 0 430 430 430 | 0 | 300 390 650 1,360 | 1,254 1,774 2,034 2,744 | 37,620 53,220 61,020 82,320 | 4,302 | 130,300 | 9,330 | 100,000 |
| | 個室 | 1 床室 | 第4段階 第2段階 第3段階① 第3段階② | 883 | | | 500 550 1,370 1,370 | 782 | 1,680 390 650 1,360 | 3,134 2,651 3,731 4,441 | 94,020 79,530 111,930 133,230 | 4,088 | 122,640 | 5,042 | 151,260 |
| 要介護 | - 4 | 2 床室 | 第4段階 第1段階 第2段階 第3段階① 第3段階② | | 24 | 22 | 1,728 0 430 430 430 | 514 | 1,680 300 390 650 1,360 | 5,119 1,821 2,341 2,601 3,311 | 153,570 54,630 70,230 78,030 99,330 | 6,048 | 181,440 | 6,977 | 209,310 |
| 4 | 多床室 | 4 床 | 第4段階 第1段階 第2段階 第3段階① | 961 | | | 500 0 430 430 | 0 | 1,680 300 390 650 | 3,701 1,307 1,827 2,087 | 111,030 39,210 54,810 62,610 | 4,708 | 141,240 | 5,715 | 171,450 |
| | 個室 | 室 1床室 | 第3段階② 第4段階 第2段階 第3段階① 第3段階② | 932 | | | 430 500 550 1,370 1,370 | 782 | 1,360 1,680 390 650 1,360 | 2,797 3,187 2,700 3,780 4,490 | 83,910 95,610 81,000 113,400 134,700 | 4,194 | 125,820 | 5,201 | 156,030 |
| 要介 | | 2床 | 第4段階 第1段階 第2段階 第3段階① | | 24 | 22 | 1,728 0 430 430 | 514 | 1,680 300 390 650 | 5,168 1,872 2,392 2,652 | 155,040 56,160 71,760 79,560 | 6,146 | 184,380 | 7,124 | 213,720 |
| 護 5 | 多床室 | 室 4 + | 第3段階② 第4段階 第1段階 第2段階 | 1,012 | 27 | 22 | 430 500 0 430 | | 1,360 1,680 300 390 | 3,362 3,752 1,358 1,878 | 100,860 112,560 40,740 56,340 | 4,810 | 144,300 | 5,868 | 176,040 |
| | | 床室 | 第3段階① 第3段階② 第4段階 | | | | 430 430 500 | 0 | 650 1,360 1,680 | 2,138 2,848 3,238 | 64,140 85,440 97,140 | 4,296 | 128,880 | 5,354 | 160,620 |

介護老人保健施設 三楽園 利用料一覧【2】

利用料一覧【1】の他に、下記の該当する利用料が加算されます。 令和6年8月1日現在 介護保険一部負担 加算項目 介護保険 1割負担 介護保険 2割負担 介護保険 3割負担 加算名 -ビス内容 1日 30日間 1日 30日間 1日 30日間 医師または医師の指示を受けた理学療法士・作業療法士 言語聴覚士が入所の日から起算して3月以内の期間に集 実施回 短期集中リハビリテ 中的にリハビリテーションを行った場合であって、かつ、原 実施回数 実施回数 258 516 774 数× ション実施加算 I 則として入所時及び1月に1回以上ADL等の評価を行うと $\times 258$ $\times 516$ 774 共にその評価結果等の情報を厚生労働省に提出し必要に 応じてリハビリテーション計画を見直していること 実施回 短期集中リハビリテ 入所後3ヶ月間、集中的なリハビリテーションを行った場合 実施回数 実施回数 200 400 600 数× ション実施加算 II (1回につき) $\times 400$ $\times 200$ 600 ①理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が適切に配置さ れていること ②リハビリを行うに当たり入所者数が理学療法士・作業療 法士・言語聴覚士の数に対して適切であること。 認知症短期集中リハ 実施回 ③入所者が退所する居宅または社会福祉施設等を訪問し 実施回数 実施回数 ビリテーション実施加 240 480 720 数× 把握した生活環境を踏まえたリハビリテーション計画書を $\times 240$ \times 480 算 I 720 作成していること ・入所後3ヶ月間の認知症利用者へ集中的なリハビリテー ションを行った場合(1週に3日限度。入所後3月以内に算 認知症短期集中リハ 実施回 ・認知症短期集中リハビリテーション実施加算Iの①・②に 実施回数 実施回数 ビリテーション実施加 120 240 360 数 × 該当するもの $\times 240$ $\times 120$ 算 I 360 認知症ケア加算 認知症専門棟の入所者に対してサービスを行った場合 76 2.280 152 4.560 228 6.840 若年性認知症入所者 若年性認知症の利用者を受入れた場合 7,200 120 3,600 240 360 10,800 受入加算 外泊時費用加算 外泊日の初日と帰園日を含まない日(月6日限度) 該当分加算 724 該当分加算 該当分加算 362 1.086 外泊時サービス利用 外泊中に在宅サービスを利用する場合 800 該当分加算 該当分加算 2 400 該当分加算 1 600 費用 死亡日以前31~45日以下にターミナルケアが行なわれた 72 該当分加算 144 該当分加算 216 該当分加算 場合 -ミナルケア加算 死亡日以前4~30日以下にターミナルケアが行なわれた場 160 該当分加算 320 該当分加算 480 該当分加算 (死亡日から遡って請 求) 死亡日前2~3日にターミナルケアが行なわれた場合 910 該当分加算 1.820 該当分加算 2.730 該当分加算 5,700 死亡日にターミナルケアが行われた場合 1,900 3,800 急性期医療を担う医療機関の一般病床入院後、30日以内 初期加算I 60 900 120 3.600 180 5.400 に退院し入所された場合 初期加算Ⅱ 入所した日から起算した30日間 30 900 60 1.800 90 2.700 ①厚生労働省が定める特別食が必要な者 ②栄養に関する指導またはカンファレンスに同席し医療機 再入所時栄養連携加 関の管理栄養士と連携して二次入所後の栄養ケア計画を 200 400 600 作成 (1回限度) 入所前後訪問指導加 入所前に自宅等を訪問し退所後も含めた計画策定と診療 450 900 1.350 方針の決定 算Ι 入所前に自宅等を訪問し計画策定と診療方針を決定し 入所前後訪問指導加 生活機能改善目標及び退所後も含めた支援計画を作成し 480 960 1,440 算Ⅱ た場合 退所予定者が試行的に退所する際に、退所後の療養上の 試行的退所時指導加 指導を行った場合(試行的退所月より3月間内で、月1回限 1,200 400 800 算 度) 居宅へ退所後の主治医に診療状況の文書を発行(1回限 退所時情報提供加算 500 1.000 1.500 U) 退所時情報提供加算 医療機関へ退所後する入所者に対して、退所後の主治医 250 500 750 に診療状況の文書を発行(1回限り) 管理栄養士が、退所先の医療機関等に対して当該者の栄 養管理に関する情報を提供する。 退所時栄養情報連携 70 210 (厚生労働省が定める特別食を必要とする入所者または 140 加算 低栄養状態にあると医師が判断した入所者に対し1月につ き1回限度) ①入所予定日前30日以内又は入所後30日以内に居宅介 護支援事業者と連携し退所後の居宅サービス等の利用方 入•退所前連携加算 針を定めている。 600 1,200 1.800 (I) ②入所期間が1月を超えて退所前に、指定居宅介護支援 事業所に情報提供した場合 入:退所前連携加算 入所期間が1月を超えて退所前に、指定居宅介護支援事 400 800 1,200 (Ⅱ) 業所に情報提供した場合

300

600

900

訪問看護指示加算

退所後に訪問看護を利用する際、指示を出した場合

| 経口移行加算 | 経管栄養から経口摂取に移行するための栄養管理(180日間まで) | 28 | 840 | 56 | 1,680 | 84 | 2,520 |
|-----------------------|--|-----|-------|-------|---------|-------|--------|
| 経口維持加算(1) | 著しい誤嚥が認められ特別な管理を行っている場合 | | 400 | | 800 | | 1,200 |
| 経口維持加算(Ⅱ) | 経口維持加算 I 算定者の食事観察や会議へ歯科医師等が加わり特別な管理を行っている場合 | | 100 | | 200 | | 300 |
| 口腔衛生管理加算 (I) | 歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が、口腔ケアを月2回以上行い、入所者に係る口腔ケアについて介護職員に対し具体的な技術助言及び指導を行った場合 | | 90 | | 180 | | 270 |
| 口腔衛生管理加算 (Ⅱ) | 加算(I)の要件に加え、口腔衛生等の管理に係る計画の 内容を厚労省に提出し、当該情報を口腔衛生の管理に必 要な情報を活用している場合 | | 110 | | 220 | | 330 |
| 療養食加算 | 治療のため食事が必要な場合(1日につき3回限度) | 6 | 該当分加算 | 12 | 該当分加算 | 18 | 該当分加算 |
| 在宅復帰·在宅療養 支援機能加算 I | 利用月過去6ヵ月における退所者数のうち在宅復帰者が3 割以上おり、一定期間在宅で生活している場合など | 51 | 1,530 | 102 | 3,060 | 153 | 4,590 |
| 協力医療機関連携加 算(1) | *協力医療機関が①~③の要件を満たす場合 ①入所者の病状が急変した場合等において医師または看護師が相談対応を行う体制を常時確保している場合。 ②施設から診療の求めがあった場合、診療を行う体制を常時確保していること。 ③入所者の病状が急変した場合等において入院が必要と認められた入所者等の入院を原則として受け入れる体制を確保していること。(令和7年度から50単位へ変更:1割負担の場合) | | 100 | | 200 | | 300 |
| 協力医療機関連携加 算(2) | それ以外の場合 | | 5 | | 10 | | 15 |
| 緊急時施設治療管理 | 緊急時やむを得ない事情により施設で治療を行った場合 (月1回連続して3日限度) | 518 | 該当分加算 | 1,036 | 該当分加算 | 1,554 | 該当分加算 |
| 特定治療 | やむを得ない事情により行われた治療・医科点数表により 算定 | 医科点 | 数×10円 | 医科点数 | 文×10円×2 | 医科点数 | ×10円×3 |
| 所定疾患施設療養費 Ⅱ | 感染症に関する研修を受けた医師により肺炎・尿路感染症・帯状疱疹・蜂窩織炎・慢性心不全の憎悪の治療を実施した場合(連続して月10日限度) | 480 | 該当分加算 | 960 | 該当分加算 | 1,440 | 該当分加算 |
| 認知症行動心理症状 緊急対応加算 | 認知症の症状悪化により医師が在宅生活困難と判断し緊 急入所した場合(連続して月7日限度) | 200 | 該当分加算 | 400 | 該当分加算 | 600 | 該当分加算 |
| 認知症チームケア推 進加算 I | ①入所者総数のうち日常生活に対する注意を必要とする認知症の方の占める割合が1/2以上であること②認知症介護の指導に係る専門的な研修を修了しているもの又は認知症介護に係る専門的な研修及び認知症の行動・心理症状の予防等に資するケアプログラムを含んだ研修を修了し者を1名以上配置し、かつ、複数人の介護職員から成る認知症の行動・心理症状に対するチームを組んでいること③対象者に対し個別に認知症の行動・心理症状の評価を計画的に行いその評価に基づく値を測定し認知症の行動・心理症状の予防等に資するチームケアを実施していること④認知症の行動・心理症状の予防等に資する認知症ケアについてカンファレンスの開催、計画の作成、認知症の行動、心理症状の有無及び程度についての定期的な評価、ケアの振り返り、計画の見直しを行っていること | | 150 | | 300 | | 450 |
| 認知症チームケア推 進加算 Ⅱ | Iの①・③・④に掲げる基準に適合すること 認知症の行動・心理症状の予防等に資する認知症介護に 係る専門的な研修を修了している者を1名以上配置し、か つ、複数人の介護職員から成る認知症の行動・心理症状 に対応するチームを組んでいること | | 120 | | 240 | | 360 |
| 高齢者施設等感染対 策向上加算 I | ①第二種協定医療機関との間で新興感染症の対応を行う体制を確保していること ②協力医療機関等の間で一般的な感染症の発生時の対応を取り決めすると共に発生時に連携し適切に対応していること ③医療機関等が行う定期的な院内感染対策に関する研修または訓練に年1回以上参加していること | | 10 | | 20 | | 30 |
| 高齢者施設等感染対 策向上加算 Ⅱ | 感染対策向上加算に係る届出を行った医療機関から3年 に1回以上施設内で感染者が発生した場合の感染制御等 に係る実地指導を受けていること | | 5 | | 10 | | 15 |

| リハビリテーションマ ネジメント計画情報加 算 I | ①口腔衛生管理加算 II 及び栄養マネジメント強化加算を 算定していること ②入所者ごとに医師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・看護職員・介護職員その他の職種の者がリハビリテーション計画の内容等の情報をその他リハビリテーションの適切かつ有効な実施のために必要な情報、入所者の口腔の健康状態に関する情報及び入所者の栄養状態に関する情報を相互に共有すること ③共有した情報を踏まえリハビリテーション計画書の見直しを行い、見直した内容について関連職種に対し共有していること *リハビリテーションマネジメント計画情報加算 II の要件を満たしていること | 53 | 106 | 159 |
|----------------------------------|--|-----|-----|-----|
| リハビリテーションマ ネジメント計画情報加 算 II | ①医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等が共同し リハビリテーションの実施計画を入所者又は家族に説明し 継続的にリハビリテーションの管理をしている場合 ②入所者ごとのリハビリテーション実施計画の情報を厚労 省に提出しリハビリテーションの提供に当たり必要な情報 を活用している場合(1月につき) | 33 | 66 | 99 |
| 栄養マネジメント強化 加算 | ①規程人数の栄養士を配置していること ②低栄養リスクの高い入所者に対し週3回以上の観察を行い、食事の調整を実施している場合 ③リスクの低い入所者の問題にも早期に対応している場合 ④入所者ごとの栄養状態等の情報を厚労省に提出し、栄養管理に必要な情報を活用している場合(1月につき) | 11 | 22 | 33 |
| 褥瘡マネジメント加算 (I) | ①褥瘡の発生とリスクについて入所時に褥瘡の有無を確認すると共に褥瘡の発生と関連のあるリスクについて入所時に評価し、少なくとも3ヶ月に1回評価すること②①の確認・評価の結果を厚生労働省に提出し、褥瘡管理の実施に当たって当該情報その他褥瘡管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること②褥瘡発生リスクのある方に褥瘡ケア計画書(3ヶ月に1回見直し)を作成し実施・記録している場合 | 3 | 6 | 9 |
| 褥瘡マネジメント加算 (Ⅱ) | (I)の算定用件を満たし、施設入所時の評価の結果、褥瘡の認められた入所者等について当該褥瘡が治癒したこと又は褥瘡発生リスクのある入所者について褥瘡の発生がない場合 | 13 | 26 | 39 |
| 排せつ支援加算(Ⅰ) | ①排せつに介護を要する入所者ごとに要介護状態の軽減の見込みについて医師または医師と連携した看護師が評価すると共に少なくとも3か月に1回評価した結果を厚労省に提出し、排せつ支援に当たり情報を活用している場合②要介護状態の軽減が見込まれるものについて支援計画を作成し(3ヶ月に1回見直し)支援を継続して実施している場合 | 10 | 20 | 30 |
| 排せつ支援加算(Ⅱ) | ①(I)の算定用件を満たし、入所時と比較して排尿・排便の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、または、おむつ使用ありから使用なしに改善している場合②施設入所時に尿道カテーテルが留置されていた者について尿道カテーテルが抜去された場合 | 15 | 30 | 45 |
| 排せつ支援加算(皿) | ①(I)の算定用件を満たし、入所時と比較して排尿・排便の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用ありから使用なしに改善している場合②施設入所時に尿道カテーテルが留置されていた者について尿道カテーテルが抜去された場合 | 20 | 40 | 60 |
| 自立支援促進加算 | 医師が入所時に自立支援に必要な医学的評価を行うと共ともに3月に1回評価の見直しを行い自立支援に係る支援計画等の策定に参加している場合。支援計画を策定し(3ヶ月に1回見直し)計画に従ったケアを実施している場合。医学的評価の結果等を厚労省に提出し必要な情報を活用している場合 | 300 | 600 | 900 |
| 科学的介護推進体制加算(I) | 入所者ごとのADL値・栄養状態・口腔機能・認知症の状況 その他の心身の状況等に係る基本的な情報を厚労省に提出し(3月に1回)、サービスの提供に当たり必要な情報を活用している場合 | 40 | 80 | 120 |
| 科学的介護推進体制 加算(Ⅱ) | (I)の要件に加えて疾病の状況や服薬情報を厚労省に提出している場合 外部の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対 | 60 | 120 | 180 |
| 安全管理体制加算 | 新部の研修を受けた担当者が配直され、施設内に安全対策部門を設置し組織的に安全対策を実施する体制が整備されている場合(入所時に1回限り) | 20 | 40 | 60 |

| 介護職員処遇改善加 算 | 介護職員処遇改善のため基準を満たした場合・介護保険 一部負担額に対して算定(R6.5.31まで) | 総単位数×3.9% | 総単位数×2× 3.9% | 総単位数×3× 3.9% |
|------------------------------|--|-----------|-----------------|-----------------|
| 71 HZ 1977 1 1 1 7 C 7 C 1 C | 介護職員等処遇改善のため基準を満たした場合·介護保 険一部負担額に対して算定(R6.5.31まで) | 総単位数×2.1% | 総単位数×2× 2.1% | 総単位数×3× 2.1% |
| 71 HZ 1977 13 | 介護職員等処遇改善のため基準を満たした場合・介護保 険一部負担額に対して算定(R6.5.31まで) | 総単位数×0.8% | 総単位数×2× 0.8% | 総単位数×3× 0.8% |
| 71 HZ 1977 17 7 12 17 11 | 介護職員等処遇改善のため基準を満たした場合・介護保 険一部負担額に対して算定(R6.6.1~) | 総単位数×7.5% | 総単位数×2× 7.5% | |

^{*}要介護度・負担割合・負担限度額の区分については、介護保険証・介護保険負担割合証・介護保険負担限度額認定証の提出により ^(単位:円)確認いたします。

介護老人保健施設 三楽園 利用料一覧 【3】

令和6年8月1日現在

| | 介護保険外利用料 | 料金 | | | |
|-------|----------------|-------|--|--|--|
| | 顔剃り | 800 | | | |
| | カット | 1,800 | | | |
| 理美容代 | カット・顔剃り | 2,500 | | | |
| 生天台 ル | シャンプー・カット・顔剃り | 2,800 | | | |
| | カラー | 4,300 | | | |
| | パーマ(カット込) | 6,900 | | | |
| 家電製品 | 家電製品電気代(1台につき) | | | | |

* 文書料

| 項目 | 種 類 | 料金(税込) |
|---------------|---------------------|--------|
| 入所(退所)証明書 | 当園規定用紙 | 1,100 |
| 入所(退所)証明書 | 生命保険会社規定用紙 | 5,500 |
| 各種生命保険診断書 | 生命保険会社規定用紙(初回) | 5,500 |
| 各種生命保険診断書 | 生命保険会社規定用紙(2回目以降) | 4,400 |
| 他施設入所申請用診断書 | 正式 | 4,400 |
| 他施設入所申請用診断書 | 略式 | 3,300 |
| 死亡診断書 | 役所提出用・生命保険会社提出用(初回) | 5,500 |
| 死亡診断書 | 当園規定用紙 | 4,400 |
| 死亡診断書 | 生命保険会社提出用(2枚目以降) | 4,400 |
| 成年後見申請診断書·鑑定書 | 裁判所規定用紙 | 22,000 |
| 各種診断書 | 当園規定用紙 | 1,100 |
| 各種診断書 | 当園規定用紙外 | 5,500 |
| 利用料領収書再発行 | 利用料1ヶ月分 | 220 |

(単位:円)

*文書料は翌月発送予定の利用料請求書に含めて請求致します。

令和6年8月1日現在

| 実費負担 | | | | | | |
|------------------------------|---|--|--|--|--|--|
| ふれあいランチ・園内ふれいあいランチ(三楽園レストラン) | | | | | | |
| 当園売店での購入代金 | 実費金額 | | | | | |
| 医療機関受診時の一部負担額 | 実費金額 | | | | | |
| 希望により購入した代金等(栄養補助食品・新聞代等) | 実費金額 | | | | | |
| | いあいランチ(三楽園レストラン) 当園売店での購入代金 医療機関受診時の一部負担額 | | | | | |

* 日用品・クリーニングに関してはアメニティとの契約となります(別紙参照。別途料金が掛かります)

介護老人保健施設 三楽園 <認知症専門棟> 利用料一覧:基本型【1】

令和6年8月1日現在

| | | | 介護保険一部負担(単価) | | | | 介護保険外負担 ↑ 介護保険 1割負担 | | | 令和6年8月1日3 ▼ 介護保険 2割負担 ↑ 介護保険 3割負 | | | | |
|--------|----|-----------|-----------------|--------------|--------------------------------|-------------|---------------------|----------------|----------------|-------------------------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| | | | ווכ | 護保険一部 | | 1四) | が護保 | 外負担 | かき 保険 | · I刮貝也 | いきほぼ | 2刮負担 | いきほぼ | 3刮貝担 |
| 介護度 | 居室 | 負担 限度額 | 施設 サービス 費 | 夜勤職員 配置加算 | サービス 提供 体制 強化 加算 I | 認知症 ケア加算 | 居住費 | 食費 | 合計 (1日) | 合計 (30日間) | 合計 (1日) | 合計 (30日間) | 合計 (1日) | 合計 (30日間) |
| | | 第2段階 | | | | | 550 | 390 | 1,779 | 53,370 | | | | |
| | 個 | 第3段階① | 717 | | | | 1,370 | 650 | 2,859 | 85,770 | | | | |
| | 室 | 第3段階② | , , , | | | | 1,370 | 1,360 | 3,569 | 107,070 | | | | |
| 要介 | | 第4段階 | | | | | 1,728 | 1,680 | 4,247 | 127,410 | 5,086 | 152,580 | 5,925 | 177,750 |
| 護 | | 第1段階 | | 24 | 22 | 76 | 0 | 300 | 1,215 | 36,450 | | | | |
| 1 | 多 | 第2段階 | | | | | 430 | 390 | 1,735 | 52,050 | | | | |
| | 床室 | 第3段階① | 793 | | | | 430 | 650 | 1,995 | 59,850 | | | | |
| | 王 | 第3段階② | | | | | 430 | 1,360 | 2,705 | 81,150 | / | / | / | |
| | | 第4段階 | | | | | 500 | 1,680 | 3,095 | 92,850 | 4,010 | 120,300 | 4,925 | 147,750 |
| | | 第2段階 | | | | | 550 | 390 | 1,825 | 54,750 | | | | |
| | 個室 | 第3段階① | 763 | | | | 1,370 | 650 | 2,905 | 87,150 | | | | |
| _ | 至 | 第3段階② | | | | | 1,370 | 1,360 | 3,615 | 108,450 | | | | |
| 要介護 | | 第4段階 | | | | | 1,728 | 1,680 | 4,293 | 128,790 | 5,178 | 155,340 | 6,063 | 181,890 |
| 護 | | 第1段階 | | 24 | 22 | 76 | 0 | 300 | 1,265 | 37,950 | | | | |
| 2 | 多中 | 第2段階 | 0.40 | | | | 430 | 390 | 1,785 | 53,550 | | | | |
| | 床室 | 第3段階① | 843 | | | | 430 | 650 | 2,045 | 61,350 | | | | |
| | | 第3段階② | | | | | 430 | 1,360 | 2,755 | 82,650 | 4110 | 100,000 | 5 075 | 150.050 |
| | | 第4段階 | | | | | 500 | 1,680 | 3,145 | 94,350 | 4,110 | 123,300 | 5,075 | 152,250 |
| | _ | 第2段階 | | | | | 550 | 390 | 1,890 | 56,700 | | | | |
| | 個室 | 第3段階① | 828 | | | | 1,370 | 650 | 2,970 | 89,100 | | | | |
| 亜 | | 第3段階②第4段階 | | | | | 1,370 | 1,360 1,680 | 3,680 4,358 | 110,400 130,740 | 5,308 | 159,240 | 6,258 | 187,740 |
| 要介 | | 第1段階 | | 24 | 22 | 76 | 1,728 | 300 | 1,330 | 39,900 | 5,306 | 159,240 | 0,236 | 167,740 |
| 護 3 | _ | 第2段階 | | 24 | 22 | 70 | 430 | 390 | 1,850 | 55,500 | | | | |
| ľ | 多床 | 第3段階① | 908 | | | | 430 | 650 | 2,110 | 63,300 | | | | |
| | 室 | 第3段階② | 000 | | | | 430 | 1,360 | 2,820 | 84,600 | | | | |
| | | 第4段階 | | | | | 500 | 1,680 | 3,210 | 96,300 | 4,240 | 127,200 | 5,270 | 158,100 |
| | | 第2段階 | | | | | 550 | 390 | 1,945 | 58,350 | 1,2.10 | 127,200 | 5,275 | 100,100 |
| | 個 | 第3段階① | | | | | 1,370 | 650 | 3,025 | 90,750 | | | | |
| | 室 | 第3段階② | 883 | | | | 1,370 | 1,360 | 3,735 | 112,050 | | | | |
| 要 | | 第4段階 | | | | | 1,728 | 1,680 | 4,413 | 132,390 | 5,418 | 162,540 | 6,423 | 192,690 |
| 介護 | | 第1段階 | | 24 | 22 | 76 | 0 | 300 | 1,383 | 41,490 | | | | |
| 丧 4 | 多 | 第2段階 | | | | | 430 | 390 | 1,903 | 57,090 | | | | |
| | 床 | 第3段階① | 961 | | | | 430 | 650 | 2,163 | 64,890 | | | | |
| | 室 | 第3段階② | | | | | 430 | 1,360 | 2,873 | 86,190 | | | / | |
| | | 第4段階 | | | | | 500 | 1,680 | 3,263 | 97,890 | 4,346 | 130,380 | 5,429 | 162,870 |
| | | 第2段階 | | | | | 550 | 390 | 1,994 | 59,820 | | | | |
| | 個 | 第3段階① | 932 | | | | 1,370 | 650 | 3,074 | 92,220 | / | | | |
| | 室 | 第3段階② | 30 <u>Z</u> | | | | 1,370 | 1,360 | 3,784 | 113,520 | | | | |
| 要 | | 第4段階 | | | | | 1,728 | 1,680 | 4,462 | 133,860 | 5,516 | 165,480 | 6,570 | 197,100 |
| 介護 | | 第1段階 | | 24 | 22 | 76 | 0 | 300 | 1,434 | 43,020 | | | | |
| 5 | 多 | 第2段階 | | | | | 430 | 390 | 1,954 | 58,620 | / | | / | / |
| | 床 | 第3段階① | 1,012 | | | | 430 | 650 | 2,214 | 66,420 | / | | / | |
| | 室 | 第3段階② | | | | | 430 | 1,360 | 2,924 | 87,720 | | | / | |
| | | 第4段階 | | | | | 500 | 1,680 | 3,314 | 99,420 | 4,448 | 133,440 | 5,582 | 167,460 |

^{*}要介護度・介護サービス費負担割合・負担限度額の区分については、介護保険証・介護保険負担割合証・介護保険負担限度額認定証の提出により確認いたします。

介護老人保健施設 三楽園 利用料一覧 【2】

令和6年8月1日現在

利用料一覧【1】の他に、下記の該当する利用料が加算されます。

| | 】の他に、下記の該当する利用料が加算され 介護保険-部負担 加算項目 | 介護保険 | 1割負担 | 介護保険 | ②割負担 | 介護保険 | 3割負担 |
|--------------------------------|---|------|--------------|-------|--------------|-------|--------------|
| 加算名 | サービス内容 | 1日 | 30日間 | 1日 | 30日間 | 1日 | 30日間 |
| 短期集中リハビリ テーション実施加算 I | 医師または医師の指示を受けた理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が入所の日から起算して3月以内の期間に集中的にリハビリテーションを行った場合であって、かつ、原則として入所時及び1月に1回以上ADL等の評価を行うと共にその評価結果等の情報を厚生労働省に提出し必要に応じてリハビリテーション計画を見直していること | 258 | 実施回数 ×258 | 516 | 実施回数 ×516 | 774 | 実施回数 ×774 |
| 短期集中リハビリ テーション実施加算 Ⅱ | 入所後3ヶ月間、集中的なリハビリテーションを行った場合 (1回につき) | 200 | 実施回数 ×200 | 400 | 実施回数 ×400 | 600 | 実施回数 ×600 |
| 認知症短期集中リハビリテーション実施加算 I | ①理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が適切に配置されていること ②リハビリを行うに当たり入所者数が理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の数に対して適切であること。 ③入所者が退所する居宅または社会福祉施設等を訪問し把握した生活環境を踏まえたリハビリテーション計画書を作成していること・入所後3ヶ月間の認知症利用者へ集中的なリハビリテーションを行った場合(1週に3日限度。入所後3月以内に算定) | 240 | 実施回数 ×240 | 480 | 実施回数 ×480 | 720 | 実施回数 ×720 |
| 認知症短期集中リ ハビリテーション実 施加算 I | ・認知症短期集中リハビリテーション実施加算 I の①・② に該当するもの | 86 | 実施回数 ×120 | | 実施回数 ×240 | 258 | 実施回数 ×360 |
| 若年性認知症入所 者受入加算 | 若年性認知症の利用者を受入れた場合 | 120 | 3,600 | 240 | 7,200 | 360 | 10,800 |
| 外泊時費用加算 | 外泊日の初日と帰園日を含まない日(月6日限度) | 362 | 該当分加算 | 724 | 該当分加算 | 1,086 | 該当分加算 |
| 外泊時サ <i>一</i> ビス利 用費用 | 外泊中に在宅サービスを利用する場合 | 800 | 該当分加算 | 1,600 | 該当分加算 | 2,400 | 該当分加算 |
| | 死亡日以前31~45日以下にターミナルケアが行なわれた 場合 | 72 | 該当分加算 | 144 | 該当分加算 | 216 | 該当分加算 |
| ターミナルケア加算 (死亡日から遡って | 死亡日以前4~30日以下にターミナルケアが行なわれた 場合 | 160 | 該当分加算 | 320 | 該当分加算 | 480 | 該当分加算 |
| 請求) | <u> </u> | 910 | 該当分加算 | 1,820 | 該当分加算 | 2,730 | 該当分加算 |
| | 死亡日にターミナルケアが行われた場合 | | 1,900 | | 3,800 | | 5,700 |
| 初期加算 I | 急性期医療を担う医療機関の一般病床入院後、30日以内 に退院し入所された場合 | 60 | 900 | 120 | 3,600 | 180 | 5,400 |
| 初期加算Ⅱ | 入所した日から起算した30日間 | 30 | 900 | 60 | 1,800 | 90 | 2,700 |
| 再入所時栄養連携 加算 | ①厚生労働省が定める特別食が必要な者 ②栄養に関する指導またはカンファレンスに同席し医療機 関の管理栄養士と連携して二次入所後の栄養ケア計画を 作成 (1回限度) | | 200 | | 400 | | 600 |
| 入所前後訪問指導 加算(I) | 入所前に自宅等を訪問し退所後も含めた計画策定と診療 方針の決定 | | 450 | | 900 | | 1,350 |
| 入所前後訪問指導 加算(Ⅱ) | 入所前に自宅等を訪問し計画策定と診療方針を決定し、 生活機能改善目標及び退所後も含めた支援計画を作成し た場合 | | 480 | | 960 | | 1,440 |
| 試行的退所時指導 加算 | 退所予定者を試行的に退所させ施設から居宅サービス提供した場合(月6日限度) | | 400 | | 800 | | 1,200 |
| 退所時情報提供加 算 I | 居宅へ退所後の主治医に診療状況の文書を発行(1回限 り) | | 500 | | 1,000 | | 1,500 |
| 退所時情報提供加 算 Ⅱ | 医療機関へ退所後する入所者に対して、退所後の主治医に診療状況の文書を発行(1回限り) | | 250 | | 500 | | 750 |
| 退所時栄養情報連 携加算 | 管理栄養士が、退所先の医療機関等に対して当該者の栄養管理に関する情報を提供する。 (厚生労働省が定める特別食を必要とする入所者または低栄養状態にあると医師が判断した入所者に対し1月につき1回限度) | | 70 | | 140 | | 210 |
| 入·退所前連携加 算(I) | ①入所予定日前30日以内又は入所後30日以内に居宅介護支援事業者と連携し退所後の居宅サービス等の利用方針を定めている場合 ②入所期間が1月を超えて退所前に、指定居宅介護支援事業所に情報提供した場合 | | 600 | | 1,200 | | 1,800 |
| 入•退所前連携加 算(Ⅱ) | 入所期間が1月を超えて退所前に、指定居宅介護支援事業所に情報提供した場合 | | 400 | | 800 | | 1,200 |
| 訪問看護指示加算 | 退所後に訪問看護を利用する際、指示を出した場合 | | 300 | | 600 | | 900 |

| 経口移行加算 | 経管栄養から経口摂取に移行するための栄養管理(180日間まで) | 28 | 840 | 56 | 1,680 | 84 | 2,520 |
|-----------------------|--|-----|-------|-------|--------|-------|--------|
| 経口維持加算(I) | 著しい誤嚥が認められ特別な管理を行っている場合 | | 400 | | 800 | | 1,200 |
| 経口維持加算(Ⅱ) | 経口維持加算 I 算定者の食事観察や会議へ歯科医師等が加わり特別な管理を行っている場合 | | 100 | | 200 | | 300 |
| 口腔衛生管理加算 (I) | 歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が、口腔ケアを月2回以上行い、入所者に係る口腔ケアについて介護職員に対し具体的な技術助言及び指導を行った場合 | | 90 | | 180 | | 270 |
| 口腔衛生管理加算 (Ⅱ) | 加算(I)の要件に加え、口腔衛生等の管理に係る計画の 内容を厚労省に提出し、当該情報を口腔衛生の管理に必 要な情報を活用している場合 | | 110 | | 220 | | 330 |
| 療養食加算 | 治療のため食事が必要な場合(1日につき3回限度) | 6 | 該当分加算 | 12 | 該当分加算 | 18 | 該当分加算 |
| 在宅復帰·在宅療 養支援機能加算 I | 利用月過去6ヵ月における退所者数のうち在宅復帰者が3 割以上おり、一定期間在宅で生活している場合など | 51 | 1,530 | 102 | 3,060 | 153 | 4,590 |
| 協力医療機関連携加算(1) | *協力医療機関が①~③の要件を満たす場合 ①入所者の病状が急変した場合等において医師または看護師が相談対応を行う体制を常時確保している場合。 ②施設から診療の求めがあった場合、診療を行う体制を常時確保していること。 ③入所者の病状が急変した場合等において入院が必要と認められた入所者等の入院を原則として受け入れる体制を確保していること。(令和7年度から50単位へ変更:1割負担の場合) | | 100 | | 200 | | 300 |
| 協力医療機関連携 加算(2) | それ以外の場合 | | 5 | | 10 | | 15 |
| 緊急時施設治療管理 | (月1回連続して3日限度) | 518 | 該当分加算 | 1,036 | 該当分加算 | 1,554 | 該当分加算 |
| 特定治療 | やむを得ない事情により行われた治療・医科点数表により 算定 | 医科点 | 数×10円 | 医科点数 | ×10円×2 | 医科点数 | ×10円×3 |
| 所定疾患施設療養 費 Ⅱ | 感染症に関する研修を受けた医師により肺炎・尿路感染症・帯状疱疹・蜂窩織炎・慢性心不全の憎悪の治療を実施した場合(連続して月10日限度) | 480 | 該当分加算 | 960 | 該当分加算 | 1,440 | 該当分加算 |
| 認知症行動心理症 状緊急対応加算 | 認知症の症状悪化により医師が在宅生活困難と判断し緊 急入所した場合(連続して月7日限度) | 200 | 該当分加算 | 400 | 該当分加算 | 600 | 該当分加算 |
| 認知症チームケア 推進加算 I | ①入所者総数のうち日常生活に対する注意を必要とする認知症の方の占める割合が1/2以上であること ②認知症介護の指導に係る専門的な研修を修了しているもの又は認知症介護に係る専門的な研修及び認知症の行動・心理症状の予防等に資するケアプログラムを含んだ研修を修了し者を1名以上配置し、かつ、複数人の介護職員から成る認知症の行動・心理症状に対するチームを組んでいること ③対象者に対し個別に認知症の行動・心理症状の評価を計画的に行いその評価に基づく値を測定し認知症の行動・心理症状の予防等に資するチームケアを実施していること ④認知症の行動・心理症状の予防等に資する認知症ケア | | 150 | | 300 | | 450 |
| | についてカンファレンスの開催、計画の作成、認知症の行動、心理症状の有無及び程度についての定期的な評価、ケアの振り返り、計画の見直しを行っていること | | | | | | |
| 認知症チームケア 推進加算 Ⅱ | Iの①・③・④に掲げる基準に適合すること 認知症の行動・心理症状の予防等に資する認知症介護に 係る専門的な研修を修了している者を1名以上配置し、か つ、複数人の介護職員から成る認知症の行動・心理症状 に対応するチームを組んでいること | | 120 | | 240 | | 360 |
| 高齢者施設等感染 対策向上加算 I | ①第二種協定医療機関との間で新興感染症の対応を行う体制を確保していること ②協力医療機関等の間で一般的な感染症の発生時の対応を取り決めすると共に発生時に連携し適切に対応していること ③医療機関等が行う定期的な院内感染対策に関する研修または訓練に年1回以上参加していること | | 10 | | 20 | | 30 |
| 高齢者施設等感染 対策向上加算 Ⅱ | 感染対策向上加算に係る届出を行った医療機関から3年 に1回以上施設内で感染者が発生した場合の感染制御等 に係る実地指導を受けていること | | 5 | | 10 | | 15 |

| (Ⅲ) ②施設入所時に尿道カテーテルが留置されていた者について尿道カテーテルが抜去された場合 | | | | | |
|--|-----------|---|-----|-----|-----|
| リハゼリテーションの実施計画を入所者又は家族に説明。 | マネジメント計画情 | 算定していること ②入所者ごとに医師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・看護職員・介護職員その他の職種の者がリハビリテーション計画の内容等の情報をその他リハビリテーションの適切かつ有効な実施のために必要な情報、入所者の口腔の健康状態に関する情報及び入所者の栄養状態に関する情報を相互に共有すること③共有した情報を踏まえリハビリテーション計画書の見直しを行い、見直した内容について関連職種に対し共有していること *リハビリテーションマネジメント計画情報加算Ⅱの要件を | 53 | 106 | 159 |
| ②信任美リスクの高い入所者に対し源3回以上の観察を 行い、東本の影整を実施している場合 ②リスクの低い入所者の問題にも単和に対応している場合 会(利用者ごとの栄養状態等の情報を厚労省に提出し、栄養理理に必要な情報を居労省に提出し、栄養理理に必要な情報を居労省に提出し、栄養理理に必要な情報を居労者に提出し、栄養理理に必要な情報を居労者に提出し、栄養理理に必要な情報を居労者に関連所である。リカース・シスト加 | マネジメント計画情 | リハビリテーションの実施計画を入所者又は家族に説明し継続的にリハビリテーションの管理をしている場合 ②入所者ごとのリハビリテーション実施計画の情報を厚労 省に提出しリハビリテーションの提供に当たり必要な情報 | 33 | 66 | 99 |
| 課すると共に揚煙の券を上間連のあるリスクについて入所 | | ②低栄養リスクの高い入所者に対し週3回以上の観察を 行い、食事の調整を実施している場合 ③リスクの低い入所者の問題にも早期に対応している場合 ④入所者ごとの栄養状態等の情報を厚労省に提出し、栄 | 11 | 22 | 33 |
| #適合マネジメント加 | | 認すると共に褥瘡の発生と関連のあるリスクについて入所時に評価し、少なくとも3ヶ月に1回評価すること ②①の確認・評価の結果を厚生労働省に提出し、褥瘡管理の実施に当たって当該情報その他褥瘡管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること ②褥瘡発生リスクのある方に褥瘡ケア計画書(3ヶ月に1回 | 3 | 6 | 9 |
| #せつ支援加算 (I) 20 30 30 2月に口吹なくともの月に回評価にお結果を厚労省に提出し、排せつ支援に当たり情報を活用している場合 (2要介護状態の軽減が見込まれるものについて支援計画を作成し(3ヶ月に1回見直し)支援を継続して集施している場合 (3)の第定用件を満たし、入所時と比較して排尿・排使の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、または、おむつ使用ありから使用なしに改善しいて尿道カテーテルが留置されていた者について尿道カテーテルがは表された場合 (1)(I)の算定用件を満たし、入所時と比較して排尿・排使の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用ありから使用なしに改善して排尿・排使の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用ありから使用なして改善して排尿・排使の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用ありから使用なして改善して排尿・排使の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用のの原立して非悪化がない、かつ、おむつ使用のの原立して非悪化がない、かつ、おむつ使用のの原立して非悪化がない、かつ、おむつ使用のの原立しを持ている場合 20 40 60 20 2 | | 瘡の認められた入所者等について当該褥瘡が治癒したこと又は褥瘡発生リスクのある入所者について褥瘡の発生 | 13 | 26 | 39 |
| #せつ支援加算 (II) の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、または、おむつ使用ありから使用なしに改善している場合 ②施設入所時に尿道カテーテルが接置されていた者について尿道カテーテルが接きされた場合 ①(I)の算定用件を満たし、入所時と比較して排尿・排便の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用ありから使用なしに改善している場合 ②施設入所時に尿道カテーテルが留置されていた者について尿道カテーテルが接きされた場合 医師が入所時に自立支援に必要な医学的評価を行うと共ともに3月に1回評価の見直しを行い自立支援に係る支援計画等の策定に参加している場合。支援計画を策定し(3ヶ月に1回見面し計画に従ったケアを実施している場合。医学的評価の結果等を厚労省に提出し必要な情報を活用している場合 入所含ごとのADL値、栄養状態・口腔機能・認知症の状況その他の心身の状況等に係る基本的な情報を厚労省に提出し(3月に1回)、サービスの提供に当たり必要な情報を活用している場合 科学的介護推進体制加算(I) 大一ビスの提供に当たり必要な情報を活用している場合 科学的介護推進体制加算の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対策を厚労省に提出している場合 外部の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対策を実施する体制が整備 20 40 60 | | の見込みについて医師または医師と連携した看護師が評価すると共に少なくとも3か月に1回評価した結果を厚労省に提出し、排せつ支援に当たり情報を活用している場合②要介護状態の軽減が見込まれるものについて支援計画を作成し(3ヶ月に1回見直し)支援を継続して実施している | 10 | 20 | 30 |
| #せつ支援加算 の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かっ、おむつ使用ありから使用なしに改善している場合 ②施設入所時に尿道カテーテルが留置されていた者について尿道カテーテルが抜去された場合 医師が入所時に自立支援に必要な医学的評価を行うと共ともに3月に1回評価の見直しを行い自立支援に係る支援計画等の策定に参加している場合。支援計画を策定し (3ヶ月に1回見直し)計画に従ったケアを実施している場合。医学的評価の結果等を厚労省に提出し必要な情報を活用している場合 入所者ごとのADL値・栄養状態・口腔機能・認知症の状況 その他の心身の状況等に係る基本的な情報を厚労省に提出し3月に1回)、サービスの提供に当たり必要な情報を活用している場合 (I)の要件に加えて疾病の状況や服薬情報を厚労省に提出している場合 (I)の要件に加えて疾病の状況や服薬情報を厚労省に提出している場合 (I)の要件に加えて疾病の状況や服薬情報を厚労省に提出している場合 外部の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対策 第門を設置し組織的に安全対策を実施する体制が整備 20 40 60 | | の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、または、おむつ使用ありから使用なしに改善している場合 ②施設入所時に尿道カテーテルが留置されていた者につ | 15 | 30 | 45 |
| ともに3月に1回評価の見直しを行い自立支援に係る支援 計画等の策定に参加している場合。支援計画を策定し | | の状態の少なくとも一方が改善すると共に悪化がない、かつ、おむつ使用ありから使用なしに改善している場合 ②施設入所時に尿道カテーテルが留置されていた者につ | 20 | 40 | 60 |
| 科学的介護推進体 その他の心身の状況等に係る基本的な情報を厚労省に 提出し(3月に1回)、サービスの提供に当たり必要な情報 を活用している場合 | 自立支援促進加算 | ともに3月に1回評価の見直しを行い自立支援に係る支援計画等の策定に参加している場合。支援計画を策定し(3ヶ月に1回見直し)計画に従ったケアを実施している場合。医学的評価の結果等を厚労省に提出し必要な情報を活用している場合 | 300 | 600 | 900 |
| 制加算(Ⅱ) 提出している場合 60 120 180 N部の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対 安全管理体制加算 策部門を設置し組織的に安全対策を実施する体制が整備 20 40 60 | 制加算(I) | その他の心身の状況等に係る基本的な情報を厚労省に 提出し(3月に1回)、サービスの提供に当たり必要な情報 を活用している場合 | 40 | 80 | 120 |
| 安全管理体制加算 策部門を設置し組織的に安全対策を実施する体制が整備 20 40 40 60 | | | 60 | 120 | 180 |
| C17 C7 W 20 H (20) L (2 | 安全管理体制加算 | | 20 | 40 | 60 |

| 介護職員処遇改善 加算 | 介護職員処遇改善のため基準を満たした場合·介護保険 一部負担額に対して算定(R6.5.31まで) | 総単位数×3.9% | 総単位数×2× 3.9% | 総単位数×3× 3.9% |
|--------------------------|--|-----------|-----------------|-----------------|
| 71 12 127 13 137 -7 | 介護職員等処遇改善のため基準を満たした場合・介護保 険一部負担額に対して算定(R6.5.31まで) | 総単位数×2.1% | 総単位数×2× 2.1% | 総単位数×3× 2.1% |
| 71 H2 1777 13 | 介護職員等処遇改善のため基準を満たした場合・介護保 険一部負担額に対して算定(R6.5.31まで) | 総単位数×0.8% | 総単位数×2× 0.8% | 総単位数×3× 0.8% |
| 71 HZ 1977 13 7 C C - 31 | 介護職員等処遇改善のため基準を満たした場合・介護保 険一部負担額に対して算定(R6.6.1~) | 総単位数×7.5% | 総単位数×2× 7.5% | 総単位数×3× 7.5% |

^{*}要介護度・負担割合・負担限度額の区分については、介護保険証・介護保険負担割合証・介護保険負担限度額認定証の提出により確認いたします。

介護老人保健施設 三楽園 利用料一覧 【3】

令和6年8月1日現在

| 介護保険外利用料 | | 料金 |
|----------------|---------------|-------|
| 理·美容代 | 顔剃り | 800 |
| | カット | 1,800 |
| | カット・顔剃り | 2,500 |
| | シャンプー・カット・顔剃り | 2,800 |
| | カラー | 4,300 |
| | パーマ(カット込) | 6,900 |
| 家電製品電気代(1台につき) | | 55 |
| 健康管理料(予防接種料等) | | 実費金額 |

(単位:円)

*文書料

| 項 目 | 種類 | 料金(税込) |
|---------------|---------------------|--------|
| 入所(退所)証明書 | 当園規定用紙 | 1,100 |
| 入所(退所)証明書 | 生命保険会社規定用紙 | 5,500 |
| 各種生命保険診断書 | 生命保険会社規定用紙(初回) | 5,500 |
| 各種生命保険診断書 | 生命保険会社規定用紙(2回目以降) | 4,400 |
| 他施設入所申請用診断書 | 正式 | 4,400 |
| 他施設入所申請用診断書 | 略式 | 3,300 |
| 死亡診断書 | 役所提出用・生命保険会社提出用(初回) | 5,500 |
| 死亡診断書 | 当園規定用紙 | 4,400 |
| 死亡診断書 | 生命保険会社提出用(2枚目以降) | 4,400 |
| 成年後見申請診断書・鑑定書 | 裁判所規定用紙 | 22,000 |
| 各種診断書 | 当園規定用紙 | 1,100 |
| 各種診断書 | 当園規定用紙外 | 5,500 |
| 利用料領収書再発行 | 利用料1ヶ月分 | 220 |

(単位:円)

令和6年8月1日現在

| その他実費分 医療機関受診時の一部負担額 実費金額 | | 料金(税込) | |
|--------------------------------|---------------|---------------------------|-------|
| その他実費分 医療機関受診時の一部負担額 実費金額 | ふれあいランチ・園内ふれい | あいランチ (三楽園レストラン) | 1,000 |
| | | 当園売店での購入代金 | 実費金額 |
| 希望により購入した代金等(栄養補助食品・新聞代等) 実費金額 | その他実費分 | 医療機関受診時の一部負担額 | 実費金額 |
| | | 希望により購入した代金等(栄養補助食品・新聞代等) | 実費金額 |

* 日用品・クリーニングに関してはアメニティとの契約となります(別紙参照。別途料金が掛かります)

^{*}文書料は翌月発送予定の利用料請求書に含めて請求致します。